

地球と家計を救う！ソーラーパネル

～その費用と効果～

2024年2月18日(日) 14:00～16:00

茅ヶ崎市役所分庁舎5階AB会議室

講師：竹村英明さん

定員 50名 資料代 500円

2023年の夏は記録を塗り替える猛暑でした。気候変動の影響がすでに私たちに降りかかっています。それに加えて、電気代の高騰も私たちを苦しめています。

それらを解決するいちばんの近道は、再生可能エネルギーの利用を急速に増やすことです。

特に私たち市民にできるソーラーパネルの設置は、電力を自家消費することで電気代を大幅に安くすることができます。しかし、個人がソーラーパネルをつけるとき、様々な不安がよぎります。

「ソーラーパネルって、高いんじゃない？」

「最近売電価格が下がっていて、元が取れないんじゃない？」

「どんな制度が利用できるのかわからない。」

「自宅の屋根につけられないけど、他の場所に設置できるのかな。」

「屋根の上に重いものを載せるのは、地震のときが不安。」

「故障したらどうなるの？ メンテナンスにもお金がかかるかも。」

「廃棄するときにお金がかかる上に、環境を汚染するじゃない？」



畑や庭にも設置できます。

今回、再生可能エネルギー 100%をめざすNPO法人市民電力連絡会の竹村英明さんにお越しいただき、これらの疑問や不安に明快に答えていただきます。

◆竹村英明さんのプロフィール◆

市民電力連絡会理事長 1951年広島市生まれ。1976年横浜市立大学卒業
国会議員秘書や環境保護団体グリーンピースを経て2004年から環境エネルギー政策研究所スタッフ。飯田市おひさま事業やグリーン電力証書事業を担う。2011年の3.11を踏まえてeシフト設立に参加、2013年原子力市民委員会に参加。2014年に市民電力連絡会設立。



主催：NPO法人ちがさき自然エネルギーネットワーク(ちがさきREN)

申込方法：右記 Google フォーム・メール・FAX

メール：chigasakiren@yahoo.co.jp

FAX：0467-73-0545

※資料準備の都合上、事前申込にご協力ください。

